

<b>第 1 保健事業実施計画（データヘルス計画）の基本的事項</b>	<b>P. 1～4</b>
1 背景と目的	P. 1
2 データヘルス計画とは	P. 1
3 データヘルス計画の位置づけ	P. 3
4 計画期間	P. 4
5 実施体制・関係者連携	P. 4
(1) 関係部局連携による実施体制	
(2) 外部有識者等の参画	
<b>第 2 地域の現状</b>	<b>P. 4～14</b>
1 地域の特性	P. 4～11
(1) 大田市の現状	
(2) 医療の状況	
(3) 介護の状況	
(4) 国民健康保険の状況	
(5) 死亡の状況	
2 特定健康診査、特定保健指導の実施状況	P. 12～14
(1) 実施状況（法定報告値の年度推移）	
(2) 特定健康診査受診者における性別・年齢層別の傾向	
<b>第 3 前期計画にかかる評価と課題</b>	<b>P. 14～23</b>
1 特定健康診査受診率向上への取組	P. 14
2 特定保健指導率向上への取組	P. 14
3 生活習慣病重症化予防への取組	P. 15
4 実施してきた保健事業	P. 16～22
5 本市の現状から見た健康課題	P. 23
<b>第 4 今後の取組</b>	<b>P. 24～29</b>
1 目的・目標の設定	P. 24～25
2 具体的な取組事業計画	P. 26～29
<b>第 5 データヘルス計画の評価方法の設定</b>	<b>P. 30～32</b>
1 全体の経年評価	P. 30
2 特定健康診査結果の経年変化	P. 30～32
3 生活習慣病等に関する経年変化	P. 32
<b>第 6 データヘルス計画の見直し</b>	<b>P. 33</b>
1 計画の評価・見直し時期	P. 33
2 評価方法・体制	P. 33
<b>第 7 地域包括ケアの取組</b>	<b>P. 33～34</b>
1 地域包括ケアシステム構築の必要性	P. 33～34
2 国保保険者の立場からの参画	P. 34
<b>第 8 計画の公表・周知</b>	<b>P. 34</b>
<b>第 9 事業運営上の留意事項</b>	<b>P. 34</b>
1 保険者努力支援制度について	P. 34

資料編

P. 35

特定健康診査検査項目

注) 評価分析等について

本計画については、平成 29 年度実績を用いて評価分析等を行っているが、一部判明しているものは参考として平成 30 年度実績を表示している。